

らんぽく

蘭北小学校の教育目標

- 学び合う子
- なかよくする子
- 元気な子

『元気でなかよく学び合う学校』をめざして

2学期を終えて

学校長 中塚 洋司

今年は初雪が遅かったのですが、児童玄関にクリスマスツリーが飾られる頃になり、寒暖の差もあるものの、雪の日には子どもたちの大好きな雪上遊びです。元気いっぱい遊び時間には外へ飛び出していきます。雪合戦や雪上サッカー、雪だるまづくりなどが人気で、中には鉄棒をする子も見えます。生活に不便さもある冬ですが、寒さや雪にめげない子どもたちの逞しさは、北国で生きていくための大切な資質です。

2学期は、夏から秋、冬を迎えるまで1番長い学期です。授業日数は86日でしたが、臨休が2日ありました。その臨休は、北海道胆振東部地震の影響です。北海道では、胆振東部を中心に死傷者も出ましたし、家屋の損壊やライフラインの崩壊で今なお復興の途中です。本校にとっては6年生が修学旅行の直前でしたが、余震や電力供給の心配から安全面を考慮し、延期にしました。全道的な大停電中だったので、臨休や修学旅行延期の連絡には苦慮しました。この震災が残した大きな影響は、北海道全体にとって深刻なもので、9月6日が私たちにとって忘れられない日となりました。

10月には公開研究会を開催し、開校して初めて胆振管内全体に向けて本校教育を発信しました。本輪西小学校と高平小学校が統合して3年、児童数が増えたことや施設設備の充実だけでなく、教育活動の実際を公開することで本校教育の客観的な評価や改善点を知る貴重な機会となりました。

例年は10月だった学芸会が、公開研究会との間隔が必要なので11月となりました。6年生は修学旅行が1ヶ月延期となったため短い準備期間でしたが、さすが最高学年、見事に感動のフィナーレを飾りました。

12月は、児童会で文化委員会のクリスマス企画がありました。大きなツリーをかたどった型紙に、一人一人の願いや夢、希望を記した靴下模様のカードを貼り付ける活動で、学級毎に子どもたちがペアになって取り組んでいました。欲しい物やなりたいもの、行ってみたいところ等、現実的なものからちょっと空想的なものまで一人一人みんな個性が表れています。自分たちで楽しい行事を企画して、みんなで仲良く取り組める自主的な活動は、学校生活を豊かにします。

今年は何かと「平成最後の・・・」というフレーズが使われましたが、文字通り平成最後の冬休みが始まります。家族と過ごす時間を大切にしっかりと充電し、リフレッシュした新年の出会いを楽しみにしています。

2学期間中の学校へのご支援ご協力ありがとうございました。

事故なく楽しい冬休みに

もうすぐ冬休みの始まりです。長期休業は、子ども達が家庭や地域での季節行事や様々な体験を通して、成長する一つの機会となります。次の点にご留意いただき、子ども達が安全で健康に生活できるようご配慮いただきたく思います。

◇自然体験や地域活動への積極的な参加を！

冬には、スキーやスケート、雪遊びなど、北海道ならではの体験にぜひ、取り組んでいただきたく思います。また、年末年始の地域活動にも積極的に参加し、経験を広げたり社会性を育てていただければと思います。

◇リズムの良い生活を！

年末年始は、生活リズムが崩れがちな時期です。「早寝・早起き・朝ご飯」にご配慮いただきたく思います。ゲームのやり過ぎやテレビの長時間の視聴などは、リズムを崩す一因です。こちらをご配慮願います。また、一つでも良いので継続してできる仕事やお手伝いを通して、家族の一員としての意識を育てることも大切です。

◇事故の防止を！

冬型の事故から身を守ることを徹底しましょう。冬は、車が止まりづらいため、信号が青になってもすぐに渡らず、車が停止してから渡ることが、交通事故の防止に大切です。ご家庭でも、出かける前に、繰り返し声かけをお願い致します。また、道路でのそり遊びは、厳禁です。

屋根からの落雪にも注意して下さい、家の軒下など気をつけましょう！

◇不審者に注意！

「帰宅時刻を守る」「できるだけ一人で歩かない」「いかない・乗らない・大声で叫ぶ・すぐ逃げる・知らせる」など、不審者被害にあわないようにご配慮ください。
なお、1,2月・1月の帰宅時刻は、午後4時です。



3学期の始業式は、1月21日(月)

- ☆3学期は、1月21日(月)から始まります。
- ☆2学期に使用した学習用具の点検や補充など、すぐに使用できるように整えておくようお願い致します。
- ☆新学期に合わせて上靴を購入される場合は、靴底の黒くないもの(できれば、白や生ゴム)をご準備ください。

子ども達の登下校時に、西駐車場(児童玄関前)に子どもを送迎する車が入ってきて危険を感じています。けがや病気、早退のお迎えなど以外は、東駐車場(上の駐車場)をご利用ください。

12/29(土)~1/6(日)は、年末年始休暇と学校閉鎖日、休日等が続くことから、市内小中学校では、この期間のお電話や来校者の対応などの業務は行わないこととなりますので、ご理解とご協力をお願い致します。

以前配布したプリントも記載しておりますが、この期間中の緊急連絡などは、市教委学校教育課(22-5055)までお願い致します。

北海道教育庁よりこの冬休みを迎えるにあたり相談窓口をお知らせしてほしいとの依頼がありましたので、下記の通りお知らせ致します。

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや登校・休校などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなどを相談してください。

●電話相談

☎ 0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談 ※10:00~16:00

(土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話番号で予約ください。